

6 学年 算数科 授業計画

広島市立 石内小学校

教科の目標

数量や図形についての算数的活動を通して、基礎的な知識と技能を身に付け、日常の事象について見通しを持ち筋道を立てて考える能力を育てるとともに、活動の楽しさや数理的な処理のよさに気づき、進んで生活に生かそうとする態度を育てる。

評価の観点

- ・数量や図形の性質や関係などに着目して考察処理をしたり、論理的に考えたりすることのよさに気づき、進んで活用しようとする。
- ・算数的活動を通して、数学的な考え方の基礎を身に付け、論理的に考えたり、発展的、統合的に考えたりする。
- ・分数の計算が確実にでき、それらを用いるとともに、立体図形の体積を求めたり、立体図形を構成したり、数量の関係などを表したり調べたりする。
- ・数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、分数の計算の意味、体積の求め方、基本的な立体図形の意味及び数量の関係の表し方や調べ方を理解している。

評価の方法

学習態度 発表 ノートドリル プリント テスト

学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	倍数と約数 積や商の見積もり	・整数についての理解を一層深める。 ・数についての理解を一層深め、目的に応じて、積や商を概数で見積もる。
	分数	・分数についての理解を一層深め、異分母の分数の加法及び減法の意味について理解し、それらを適切に用いる。
	いろいろな立体	・図形についての観察や構成などの活動を通して、基本的な立体図形についての理解を深め、図形の構成要素及びそれらの位置関係に着目して考察する。
	体積	・体積の概念について理解し、簡単な場合について、体積を求める。
	単位量当たりの 大きさ	・平均の意味、求め方、使い方について理解する。 ・混み具合、人口密度、とれ高、単位などをもとに、単位量当たりの大きさで比べる考え方を理解する。
後期	分数のかけ算と わり算(1)(2)	・分数の乗法及び除法の意味について理解し、適切に用いて表す。
	倍と割合	・割合についての理解を深める。
	およその面積	・概形のおよその面積を求める。
	比	・比の意味について理解し、用いる表す。
	比例	・伴って変わる二つの数量について、関係を考察する。
算数のまとめ	・小学校で学習した内容について、領域別に、まとめと総復習をする。	